

乳酸リンゲル液の エビデンス

～輸液シリーズ～

エビデンスノート343

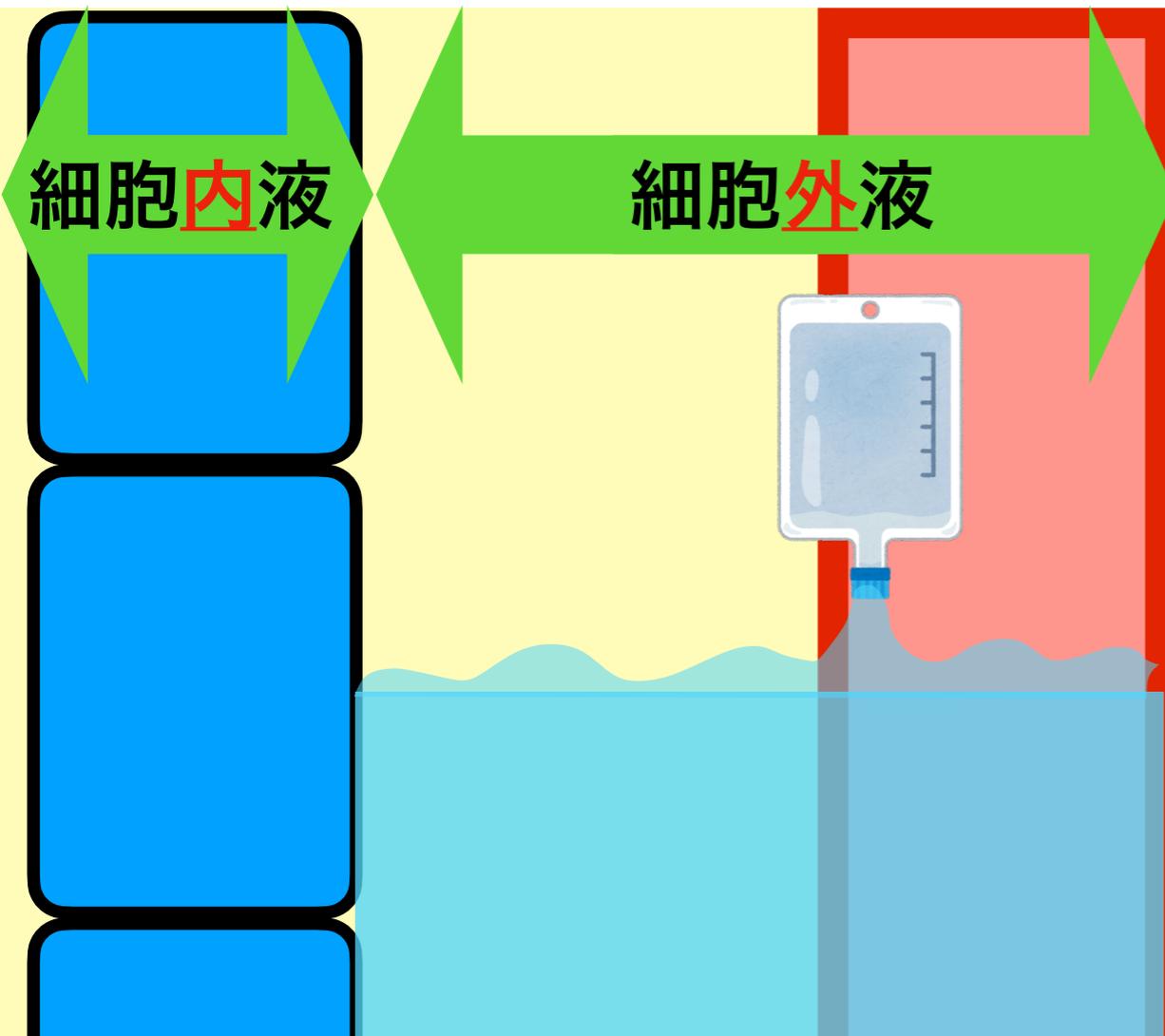


前回の復習！

前回は5%ブドウ糖液と生理食塩液の違いについてやりました！

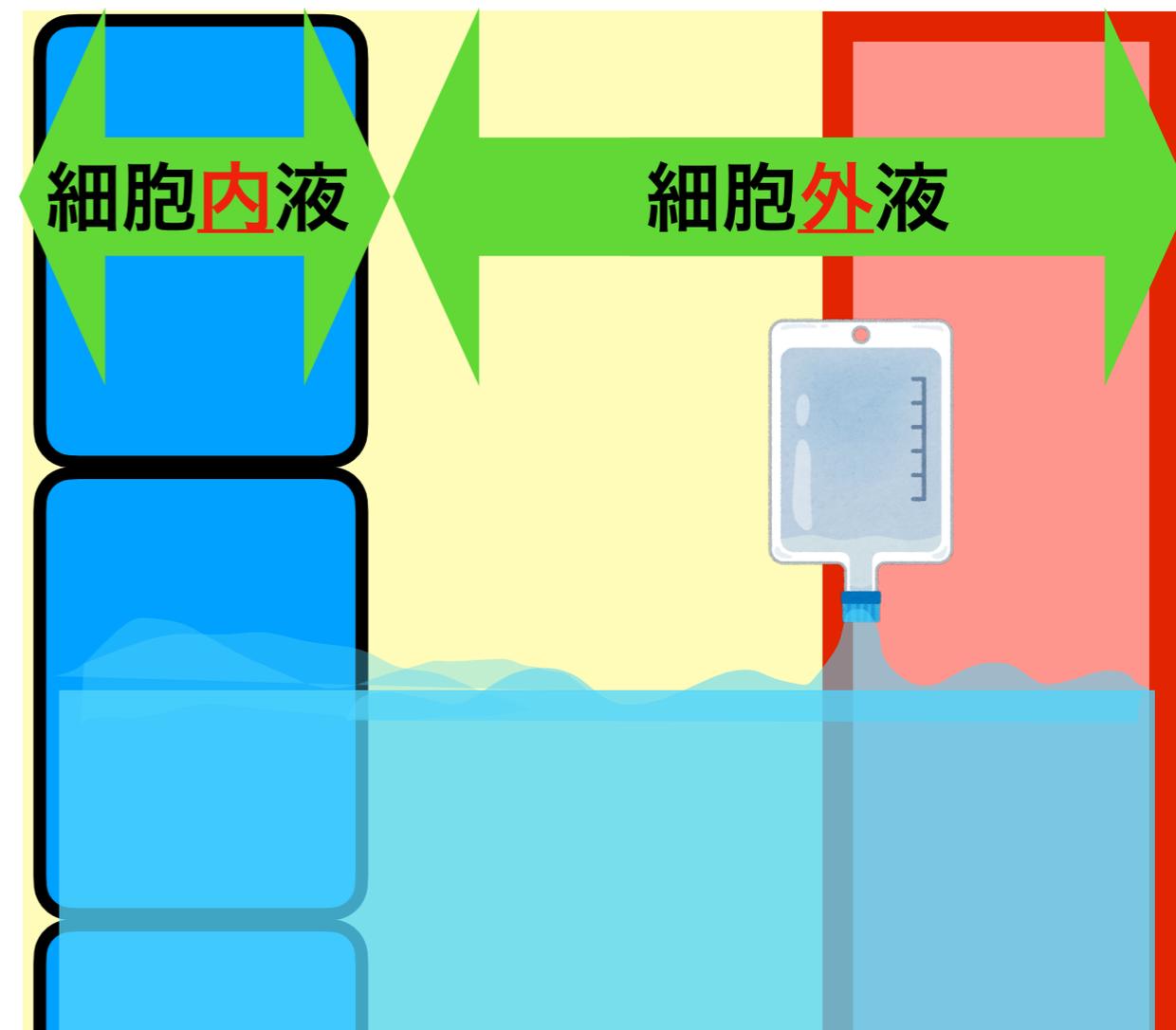
生理食塩液とか

● 細胞外液を補充



5%ブドウ糖液

● 細胞内液にも行き渡る



細胞

組織間液

血漿

細胞外液補充液

- 生理食塩液
- 乳酸リンゲル液
(ラクテック)
- 酢酸リンゲル液
(ソルアセト)

生食やラクテック
は細胞内液には行かず、細胞外液に行く！
→細胞外液の補充に役立つ！

乳酸リンゲルに乳酸ナトリウムが含まれる理由とは？

細胞外液補充液

含まれているもの

● 乳酸リンゲル液



● 乳酸ナトリウム

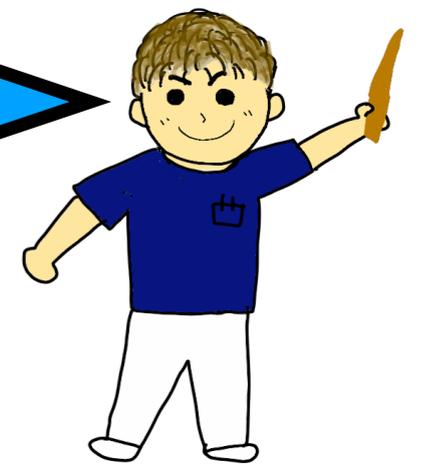
● 酢酸リンゲル液



● 酢酸ナトリウム

乳酸や酢酸ではなく
乳酸ナトリウムや酢酸ナトリウム！

乳酸と乳酸ナトリウムの違いを見ていこう！



まずは人間の体を復習していきましょう！

僕たちの体は「酸性の物質」と「アルカリ性の物質」
でできています！

酸性

水素イオン

二酸化炭素

硫酸

乳酸

アルカリ性

重炭酸イオン

タンパク質

ヘモグロビン

腸液

血液はちょっとだけアルカリ性！

弱アルカリ性

血液のpH→7.4

僕は弱アルカリ性だよ！



どうして血液は弱アルカリ性なの？

細胞からはCO₂が排出！

→CO₂は酸性

→細胞から出たCO₂を

受け取る血液は中和するため

に弱アルカリ性

乳酸と乳酸ナトリウムはpHが違う！

乳酸は酸性！

●乳酸は水に溶けると **水素イオン** を出しちゃうので酸性！

乳酸ナトリウムはアルカリ性！

●乳酸Naは水に溶けると **重炭酸イオン** を出すのでアルカリ性！

だから血液と相性がいいのは乳酸ナトリウム！

ってことで乳酸リンゲル液にはアルカリ性の乳酸ナトリウムが含まれている！